

メルマガ 第2号 吉村順三記念ギャラリー 展示企画や見学会を ご案内いたします。

そろそろ お花見イベントも 聞こえてくる季節ですが 皆様、如何お過ごしでしょうか。

吉村順三記念ギャラリーでは

★★☆ J YMG 小さな建築展 第20回☆★★

「 吉村順三とアメリカ 」 展を

3月6日（土）から4月11日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後1時～6時まで

開催しております。

吉村順三は、アメリカの開拓者精神・リベラルな心が好きだった。1940年にレーモンド事務所の所員として初めて渡米し、住宅を含むいくつかの設計を担当した。

アメリカでは、ワシントン D.C. にある スミソニアンの Freer Gallery と Museum of African Art の設計（1977）をしたが その途中で病に倒れ、断念するまでに十数件の設計を手掛けた。当時それらの作品は、異国趣味と捉えられていた日本の文化・芸術をもっと真正なものとして理解されるきっかけを作った。 （吉村隆子）

○展示内容

☆アメリカ：レーモンド事務所 時代 担当作品

○・☆Montauk Point の家 NY(1940)

・☆Library of Congress 斎藤大使記念室 Washington.DC (1941)

○・松風荘 MoMA ニューヨーク(1954)

・ニューヨーク日本航空営業所内装 (1956)

○・Motel on the Mountain NY.suffern(1956)

・ニューヨーク高島屋内装 (1958)

○・茶室 at Pocantico Hills(1962)

○・Japan House NY(1971)

○・ポカンティコヒルの家(1974) (模型 展示しています。)

○・(ハーン邸) Maryland (1976)

○・Montauk Point の家 (フレデリックス邸) 計画 NY(1977)

・Smithsonian Museum 計画 Washington.DC(1977)

吉村順三記念ギャラリー

担当 奥村まこと 野口朝夫 平尾寛 藤井章 吉村隆子

★★★吉村順三とアメリカ★★★

70年前、吉村が撮影した（ポジフィルム）1940年のスライド写真が、うまく復刻出来たか
と思います。 大変興味深く 米国ニュー・ホープの R a y m o n d ファーム そして
B A R N (納屋) などの様子が カメラに捉えられております。

1940年 モントークポイントの家やBARNなどをご覧いただくと 若き吉村順三の根源となる vocabulary が、处处に見えます、その spirit を彷彿として感じられます。是非ご覧ください。

1974年ポカンティコヒルの家： 模型も このたび 修正加え その構成・大きさが理解しやすくなりました。

吉村は、アメリカであろうが、世界のどこに行っても建築設計に対する姿勢は変わらなかった。この変わらぬ姿勢は、吉村が本当に建築設計が好きであった事をこれらアメリカでの作品から垣間見る事が出来るでしょう・・・。

■展覧会について詳しくは→<http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/>

★★★愛知芸大の見学会★★★

シンポジウム『吉村順三建築を見る・聞く』

日 時 2010年3月27日(土)

→13:30～（見学会）

→15:30～17:00（講演・対談）

集合場所 愛知県立芸術大学管理棟前

資料代 1,000 円

★☆申込★☆名古屋CDフォーラム TEL052-933-3101 FAX052-933-3102

詳しくは→http://cd-magazine.at.webry.info/201002/article_2.html

申込締切 2010年3月23日(火)

内 容 第1部 見学会 愛知県立芸術大学内

第2部 講 演 「愛知県立芸術大学について(仮)」

講師：三沢 浩

第3部 対談 「吉村作品の解説(仮)」

三沢 浩×藤岡洋保

参考 愛知県立芸術大学

<http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

吉村順三記念ギャラリー | 愛知県立芸術大学

<http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/sub4.html>

＜愛知県立芸術大学について、ご署名ご協力いただいた方々にお礼を申し上げます。>

ひきつづいて ご署名・ご意見をハガキでお送りください>

★★☆吉村順三記念ギャラリーからのお願い☆★★

ホームページ内の愛知芸大の関連内容を是非ご覧いただいて、存続に向けご協力いただけますようお願い申し上げます。(今後メールマガジンでも情報をお知らせいたします。)

☆次回は「軽井沢の山荘C・折れ屋根の家」展を予定しております。

Junzo Yoshimura Memorial Gallery (JYMG)

A horizontal row of 20 black squares, representing a binary vector of length 20.

※このメールに対する返信では

当事務局へのメールなどは、受付できませんのでご注意下さい。

■ この電子メールは

〈J YMG メールマガジン〉にご登録いただいた方にお送りしています。

■詳しい情報は吉村順三記念ギャラリーホームページへ

→<http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/>

■ J YMG メールマガジンの解約ご希望の方は

→<http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/sub3.html>

(案内図と連絡先のページより配信停止へ)

■メールアドレス変更の場合は、一旦解約し、新たに登録を行ってください。.